

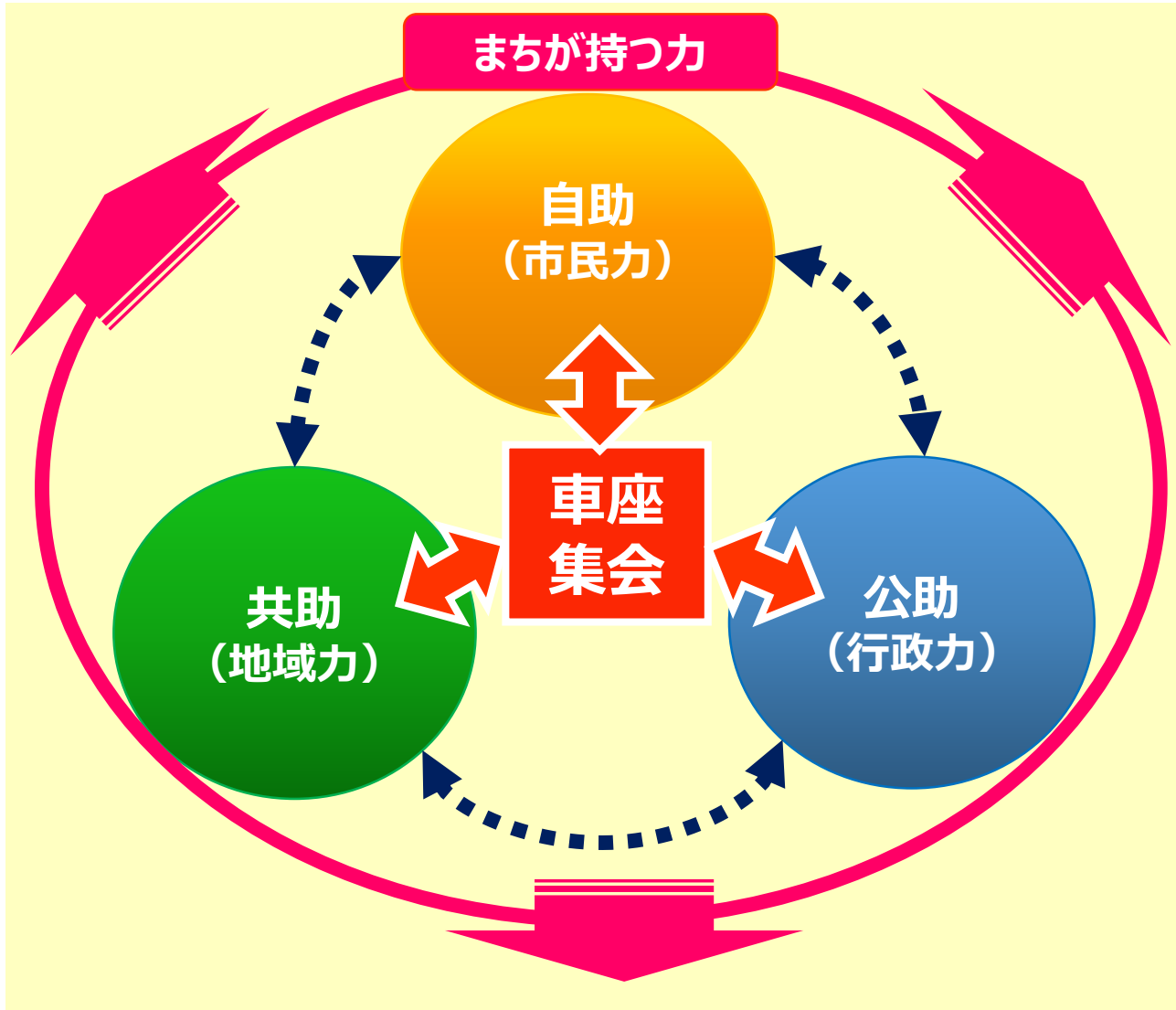
松本市長と車座集会「みんなの尼活皆議」2025

～市制110周年記念に向けて～

総合政策局 政策部 都市政策課

車座集会の役割（より良いまちづくりに向けて）

➤ 市民・地域・行政が一体となって進めるまちづくり



車座集会の役割 ⇄

- まちを支える各主体の課題やニーズの把握に努め、積極的に情報共有や意見交換を図ることで、それぞれの主体が持つ支援力と相互の連携を強め、より効果的な施策展開（まちづくり）へと繋げていく。

■ 自助（市民力）

→ 市民一人ひとりが、自分で出来ることは自分で行うこと

■ 共助（地域力）

→ 「自助」では解決できないような地域課題の解決に向け、多様な主体が連携・協力すること

■ 公助（行政力）

→ 市民や事業者が安心して安全な生活を送るため、インフラ施設の整備などの行政サービスを、市の責任において行うこと

1. **そもそも周年事業って？**
2. **市制110周年記念プロジェクトの概要**
3. **この10年の歩み**
4. **みんなで意見交換**

そもそも周年事業って？

これまでのまちの歴史を振り返り
積み重ね記録することで
まちの成長を
未来につなげていくための節目



個人の節目の行事で考えてみると

さまざまな「節目」

誕生・成人・還暦・古稀・〇寿・終焉

入学・卒業・就職・転職・退職・起業

結婚・銀婚・金婚

出会い・別れ

独立・一人暮らし

出産・子育て・親離れ・子離れ

新居・転居

年末・年始・春・季節

例えば、成人式の意義は…

自分の成長

周囲の人との関係性

社会の一員

新たな決意

子の成長

子育てを振り返る

親離れ・子離れ

わが子への激励

尼崎市市制110周年記念プロジェクトの概要

尼崎市市制110周年記念基本方針のポイント

基本理念

2016.10.8

市制100周年

- 先人たちの歩みに感謝
- 今後も「ひと」や「まち」がさらに「咲く」よう、新たな取組の種を撒く



2017~2026

最初の10年

- 市制100周年に際して撒いた取組の種が、どんな花を咲かせたのかを、みんなで振り返る



2026.10.8

市制110周年

- 「市制100周年の花束」に、この10年間でみんなが育ててきた「新たな花」を添える
- まちの変化と成長を、「新たな種」に込めて撒く

市制記念日

令和8年(2026年)10月8日（木）

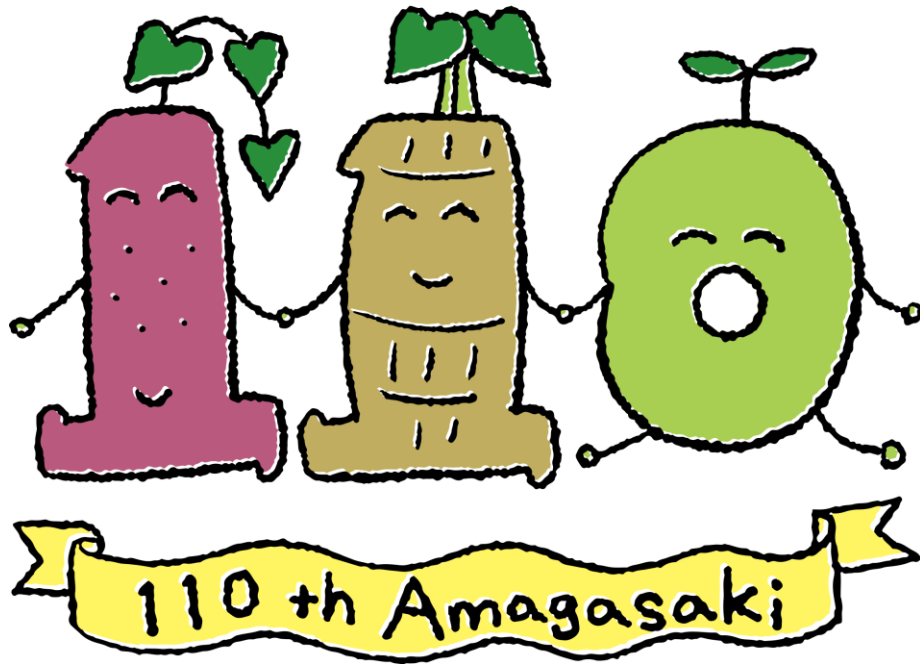
記念期間

令和8年(2026年)1月1日（木）から12月31日（木）

祝賀行事

令和8年(2026年)10月8日（木）から10日（土）

つなぐつながる
うごきだす



作者のメッセージ

尼崎の伝統野菜、「尼いも」「田能の里芋」「一寸そら豆」が、笑顔で、仲良く手をつないで歩き出すイメージで作成しました。この3種の野菜たちは、尼崎市制110年より、もっともっと昔から育てられ、続いてきた歴史があります。町の伝統野菜を育て続けることと、食することは、人々の心も、町の経済もうるおし、幸せにつながっていくと思います。尼崎市も、ずっとずっと人々に愛され、幸せな気持ち溢れる町であり続けることを願います！

この10年の歩み

この10年の尼崎のトピックス

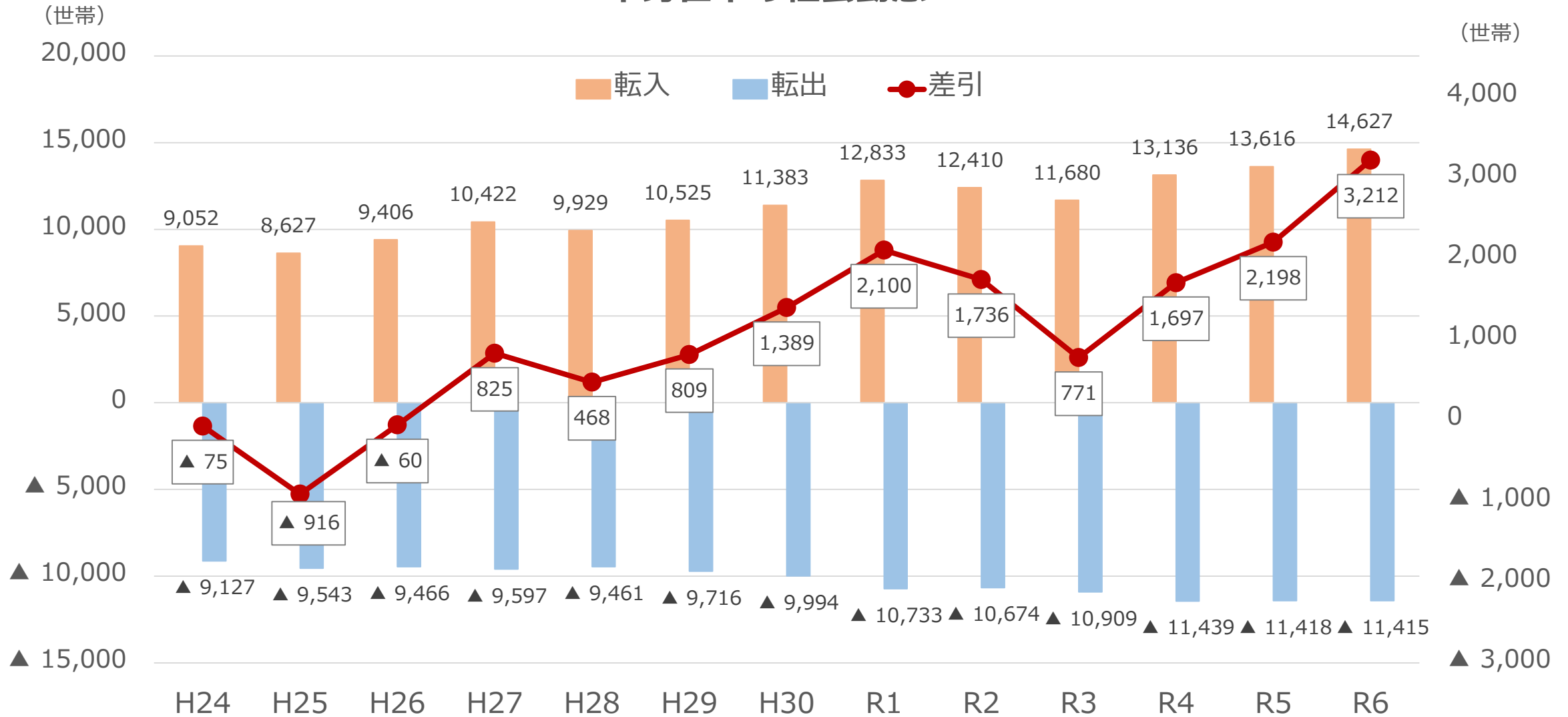
| | |
|-------|---|
| 2016年 | 尼崎市市制100周年！ 自治のまちづくり条例制定 市立尼崎高校野球部が甲子園出場！ |
| 2017年 | 学びと育ち研究所設置 全国的にも珍しい市設置の研究機関！ みんなの尼崎大学 開学 |
| 2018年 | 「本当にすみやすい街大賞2018in関西」受賞 あまやさいブランド化 |
| 2019年 | 元号が「令和」に 尼崎城開城 生涯学習プラザの設置 ひと咲きプラザグランドオープン |
| 2020年 | 市内で新型コロナウイルス感染者発生、コロナ禍へ😞 歴史博物館開館 |

| | |
|-------|--|
| 2021年 | 外国人総合相談センター設置 シティプロモーションが3つのアワードを受賞 |
| 2022年 | 中学校給食スタート 市長が稲村市長から松本市長へ 「まちのイメージが良くなった」初の6割超え 西日本最大級のAmazon物流倉庫がオープン！ |
| 2023年 | 新型コロナ5類移行、コロナ禍の収まり 近松門左衛門300回忌 |
| 2024年 | 白髪一雄生誕100年 映画「あまろっく」公開 |
| 2025年 | 大阪・関西万博・昭和100年 ゼロカーボンベースボールパーク開設 桂米朝没後10年 |
| 2026年 | 市制110周年！！ 市立の児童相談所、学びの多様化学校オープン |

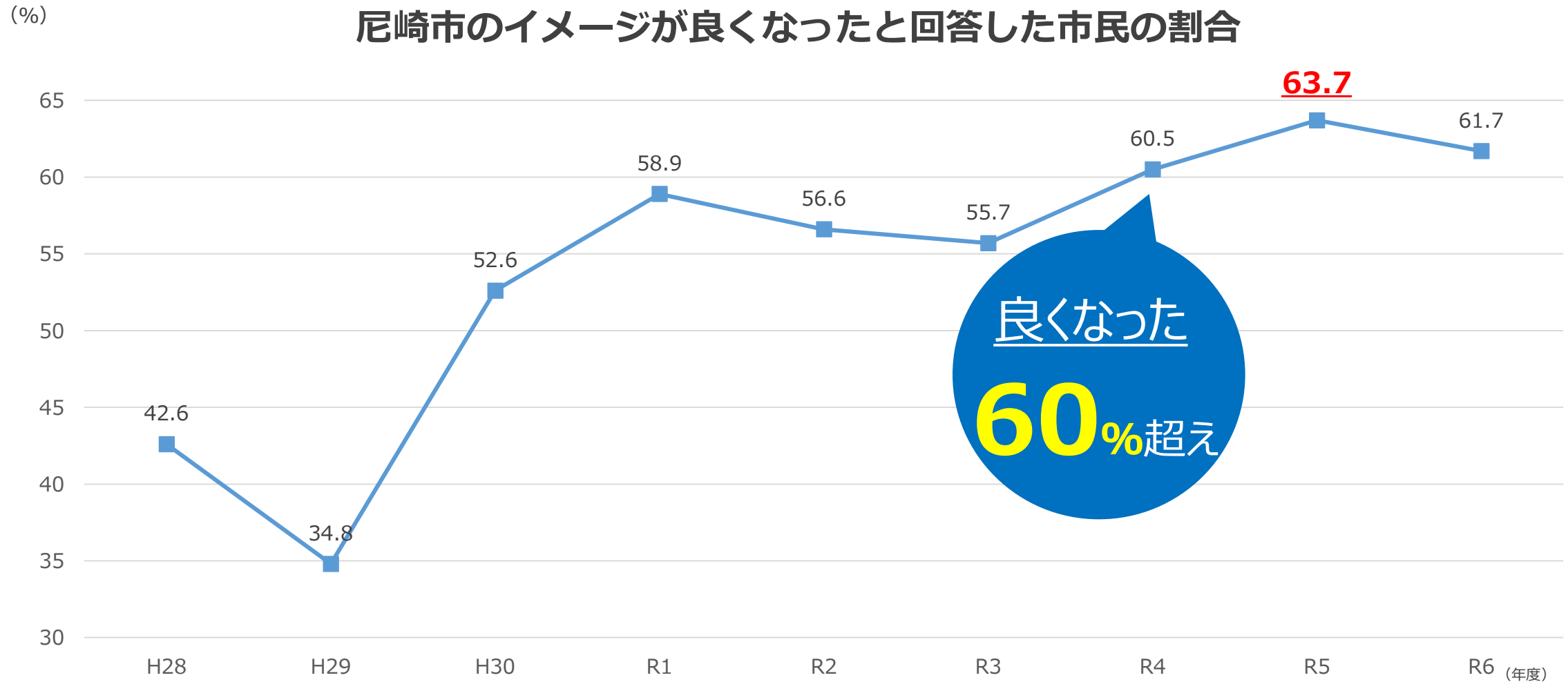


この10年間のまちの変化 ①単身世帯を中心に「選ばれるまち」へ

単身世帯の社会動態



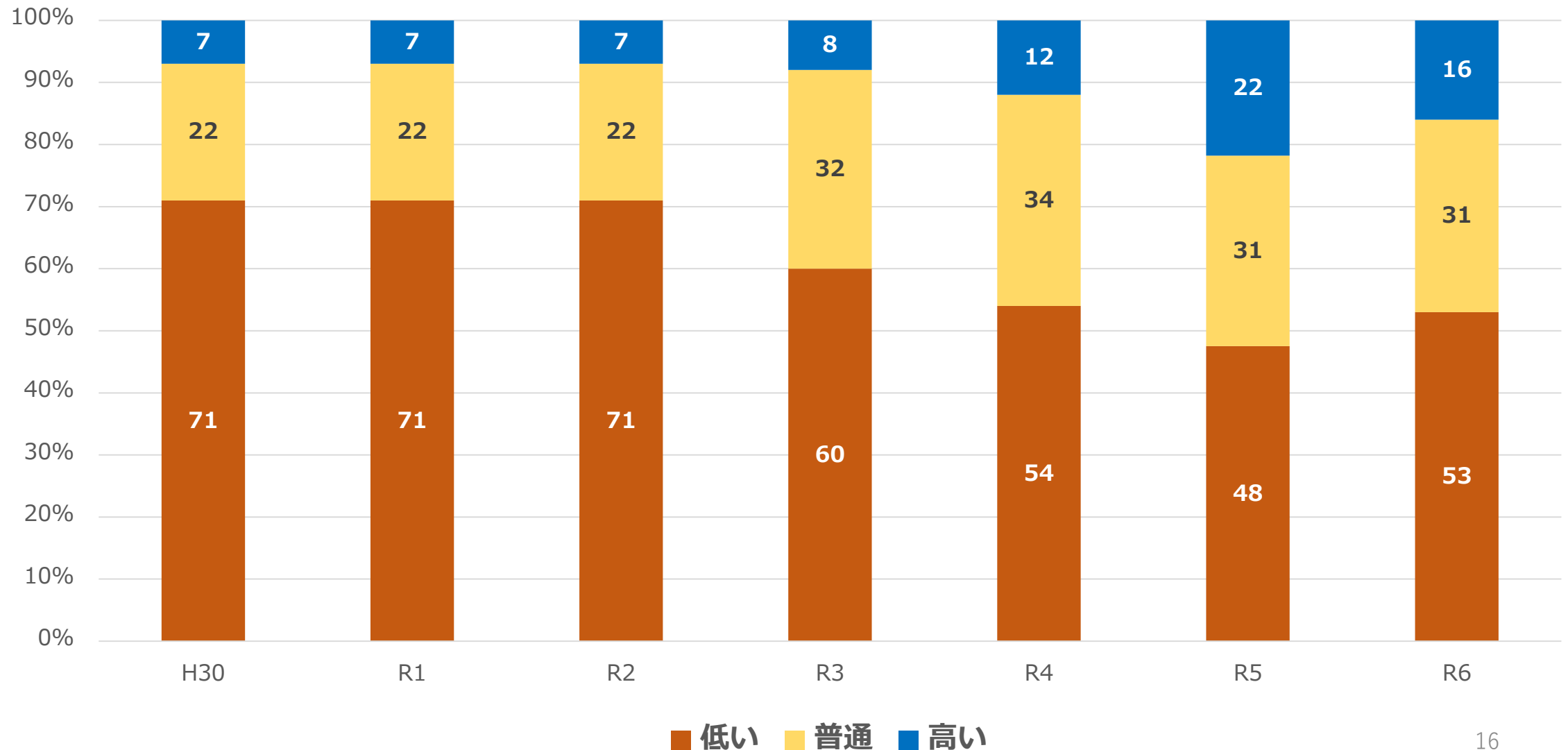
この10年間のまちの変化 ②市民のイメージ



この10年間のまちの変化 ③市外からのイメージ

市外地域推奨意欲（市外の人が尼崎を誰かにオススメしたいと思うか）

（単位：％）



(参考) 総合計画ワークショップにおける「現在」と「未来」

現在（今はこう）

- 思ったより治安悪くない、イメージだけがいつも悪い
- シャッター商店街（活用も！）
- 尼崎城ができた
- 子どもの居場所ができつつある
- 防犯活動が多い
- 工場減、一方で工場夜景が地域資源に！
- 地域活動が活発
- あまりあるチカラがいっぱいある
- 子育てしやすい
- 放置自転車見なくなった！
- ホタルがいる！（@武庫地区）
- 自然が戻ってきた（@園田地区）
- 公園・遺跡が多い

未来（こうしたい！）

- イメージも良いまち
- 商店街にもっとにぎわいがあふれる
- 尼崎城が活気にあふれている
- 子ども主体の子どもの居場所がある
- 安心してもらえるまち（イメージ向上！）
- 魅力あふれる尼崎
- 人情深いまち、みんながまちづくりに参画
- 人のつながり⇒イベント⇒日常
- 老若男女が一緒に楽しめるまち
- 自転車にもっとやさしいまち
- 自然が残りつつ住みやすいまち
- 子どもが身近に自然体験できる
- みんなが使える公園・遺跡に

みんなで意見交換

皆さんとお話したいこと

1. 皆さんが感じる「この10年」のまちの変化を振り返る
2. 「次の10年」に向けて、どんなまちにしていきたいか

皆さんとお話したいこと

1. 皆さんが感じる「この10年」のまちの変化を振り返る
2. 「次の10年」に向けて、どんなまちにしていきたいか

皆さんとお話したいこと

1. 皆さんが感じる「この10年」のまちの変化を振り返る
2. 「次の10年」に向けて、どんなまちにしていきたいか